

海外派遣留学生
留学報告書

学部学科:	国際学部国際学科		学年*留学時:	2年
留学先:	国:	ニュージーランド	大学/機関:	オークランド大学
期間:	20 年 8 月 10 日 ~ 20 年 9 月 8 日			
	短期		計 1ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数:

80時間

・科目名:

General English

時間	月	火	水	木	金	土	日
8:15~10:15	○	○	○	○	○	Free	Free
10:30~12:30	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

20人(タイ人1人、中国人1人、韓国人1人、日本人17人)

1時間目の先生はアメリカ人

2時間目の先生は中国人

どちらの授業も speaking が多く、アイスブレイクや warming up talking を授業の最初
に必ずする。週一回のプレゼンテーション

使用教材は NAVIGATE

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

放課後には学校の近くで買い物をしたりバスにのって有名なところに出かけたりした。土日は
レンタカーを借りて遠出もした。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

学校のスクールラウンジ

海外派遣留学生
留学報告書

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 1人で使用

様子: 犬が二匹と生まれて2か月の赤ちゃんがいる家庭だったのでとても賑やかだった。毎日夜ご飯の後にはカードゲームやジェンガをしたり、コミュニケーションを大切にしてくれるホストファミリーだった。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

学校終わりに友達と毎日出かけたことが楽しかった。フェリーで行くような島に行ったり、洞窟に行ったりと自然を味わうことのできるアクティビティが多かった。海も山もすぐ近くにあって学校終わりにも気軽にいくことができるし、気持ちがりフレッシュできた。

● 苦労したこと:

バスの乗り方が最初わからなかった。手を上げないとバスは止まってくれないし、バスカードの仕組みもわからなくて最初は手こずっていた。また現地の人は英語になまりがあって、発音がわからなかったり、単語と単語を離さず、全部を繋げて読むような感じだったのでなれるまでは大変だった。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

ホストファミリーとの毎日の会話のおかげで英語を話すことが怖くなくなったり、頑張ってジェスチャーを入れながら頑張って伝えようという気持ちを持つようになった。学校の中でも日本語は話してはいけないので学校にいる間は友達とも英語で話していたので苦手だったスピーキングが少しあがったかなと思う。

2) 専門知識の向上:

ニュージーランドにいる間にオークランド博物館にいて現地民族であるマオリ族について多く学んだ。もともと自分がその国の民族や文化に興味があったので HAKA を見にいたりそれについてプレゼンテーションをしたりした。

3) 自己成長など

日本にいる間は人見知りや内気な性格で道がわからなくても人に聞けないことが多かったがニュージーランドにいて、人がとてもやさしかったので人にわからないことを聞くことや自分から話しかけにいくことが怖くなくなった。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

どこにいても自然をたくさん感じる事ができて人がとても温かいのでお勧めです！

海外派遣留学生
留学報告書

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	730000
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	150000
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	60000
現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	40000
その他()	
留学に関する費用の総額	845000

海外派遣留学生
留学報告書

